

# FAQ

## Q1 スクールダッシュボードとは何ですか。

- スクールダッシュボードとは、教育活動等に係る様々な情報を、一元的に表示することができるシステムです。教師は、このシステムの導入により、子どもの生活や学習の状況について教師の観察や面談等に加えて、データの把握が可能となり、子どもへの丁寧かつ適切な指導・支援ができるようになることを期待しています。

## Q2 スクールダッシュボードに表示される情報はどのようなものですか？

- 例として、以下のような情報があります（適宜、改善する予定です）。

- ① 校務系データ：教職員が学校・学級の管理・運営、学習指導、生徒指導等に活用するワークシートや学習ドリル、アンケート等の情報。  
（例）・学籍情報（学年、組、番号等）・出席簿・指導要録に記載のある成績情報・進路指導情報（面談記録等）
- ② 学習系データ：教職員や児童生徒が日々の学校における教育活動において活用するワークシートや学習ドリル、アンケート等の情報。  
（例）・端末や学習系アプリの利用ログ（Microsoft アカウント等）・学習の記録（確認テスト結果等）  
・活動の記録（動画・写真等）・アンケートの回答結果 ・学習状況調査

なお、スクールダッシュボードの表示内容を印刷することはできません。また、スクリーンショット等で画面をコピー・保存・印刷することは本市の教育情報セキュリティポリシーで禁止されています。

## Q3 子どもが入力するアンケートはどのようなものですか。

- 朝の健康・生活アンケートの「おはようメーター」と、学習の振り返りを行う「授業アンケート」です。  
（おはようメーターの入力画面）

(授業アンケートの入力画面)

じゅぎょう (授業) アンケート

発信元 : このアンケートの けっかは、みなさんの がっこうせいかつや じゅぎょうを よりよいものに するために、せんせいが かくにんします。(このアンケートの結果は、みなさんの学校生活や授業をよりよいものにするために、先生が確認します。)

2024/1/19

1. じゅぎょうの じかんを えらんで ください。  
1. 授業の時間を選んでください。  
\* 単一回答  
1 じかんめ (1 時間目)

2. きょうかを えらんで ください。  
2. 教科を選んでください。  
\* 単一回答  
こくご (国語)

3. じゅぎょうの ないようは よくわかりましたか。  
3. 授業の内容はよくわかりましたか。  
単一回答

1. あてはまる  
2. どちらかといえば、あてはまる  
3. どちらかといえば、あてはまらない  
4. あてはまらない

なお、「おはようメーター」は、欠席や学校行事等で入力難しいと校長が判断した場合は、入力しません。また、「授業アンケート」の対象学年、教科、頻度等の運用方法については、子どもの実態に応じて校長が判断します。

Q4

スクールダッシュボードの画面には、どのように表示されますか？

●スクールダッシュボードの画面は次のように表示されます。表示内容・レイアウト等は随時追加、改善する予定です

学校ボード			長欠	保健室利用	学級ボード				
学年	学級	児童生徒数 (人)	(人)	(回)	出席番号	児童生徒名	欠席数 (回)	保健室利用 (回)	健康 睡眠不足 (回)
中1	デモ1組	5	2	1	01	●● ●●	0	0	
中1	デモ2組	5	1	1	02	□□ □□	0	1	2
中2	デモ1組	5	2	2					

📌 □□ □□ さんのSOS要因 (過去7日間)

児童生徒ボード

学校・生活

	1/9	1/10	1/11	1/12	1/15
検索ワード	なし	なし	なし	なし	なし
出欠分類	出席	出席	出席	出席	出席
保健室来室数		0	0	0	1
おはよう気持	良い	良い	とても良い	普通	とても良い
あすなろ気持	とても良い	良い	普通	良い	良い
おはよう体調	普通	とても良い	良い	とても良い	普通
あすなろ体調	良い	普通	とても良い	良い	良い
朝食	食べた	食べた	食べた	食べた	食べた
就寝	9時より前	12時ごろ	9時より前	11時ごろ	12時より後

## Q5 子どもたちの理解と支援・指導には、直接的な関わりが大切なのではないでしょうか。

- スクールダッシュボードは、子どもの状況を把握する手段の一つであり、子どもとの直接的な関わりを代替するものではありません。教員の子どもとの関わりの中での気付きや経験知は、これからの教育においても変わらず大切なものです。日々の子どもとの関わりに加え、教育データを利活用することで、より多くの子どもを多面的・多角的に捉え、素早く、効果的に支援ができるようになると期待しております。

## Q6 スクールダッシュボードは、誰がどの範囲で見ることができますか。

- 子どもの情報は、所属する学校の教職員と学校を所管する教育委員会職員が閲覧可能です。スクールダッシュボードを取り扱う教職員には、個人情報等のデータを取り扱っている責任や、プライバシーを含む子どもたちの人権への高い規範意識が求められます。個人情報の漏洩や、子どもたちの尊厳、プライバシーを損なうような行為を行わないよう指導しています。

## Q7 子どもや保護者がスクールダッシュボードを見ることは可能ですか。

- スクールダッシュボード全体としては、子ども及び保護者の閲覧を想定しておらず、また、ほかの子どもの個人情報が含まれるため、教員と同じ画面を見ることはできません。ただし、スクールダッシュボード内の「個人面談ボード」のみ子ども本人の情報を閲覧可能です。

## Q8 子どもたちには、スクールダッシュボードの活用についてどのように伝えていきますか。

- 収集した個人情報が何に活用され、子どもの支援に生かされていくのかを動画で説明しました。

## Q9 個人情報の流出が心配です。個人情報はどのように管理されているのでしょうか。

- 子どもの個人情報は、「政府情報システムのためのセキュリティ評価制度（ISMAP）」による評価登録を受けたクラウド環境下で保管されます。また、スクールダッシュボードは、アクセス権限を与えられた教職員及び教育委員会職員が、学校や教育委員会施設でのみ閲覧可能な設計となっており、関係者以外が閲覧することはできません。

## Q10 子どもの教育データをスクールダッシュボードで見られることが不安です。

- 教育データを利活用に関して、「スクールダッシュボードへの表示を望まない」等の御心配や御懸念がありましたら、以下の問い合わせ先まで御連絡ください。

【お問合せ先】 さいたま市教育委員会事務局 学校教育部 教育研究所  
メールアドレス：kenkyujo@saitama-city.ed.jp

## Q11 スクールダッシュボード上での教育データの非表示等を望んだ場合、不利益な取扱い（成績評価が下がる、指導が受けられない等）を受けることはないでしょうか。

- これまでどおりの支援を受けることとなるため、不利益な取扱いを受けることはありません。ただし、新たに収集を行う情報の提供が得られない場合、その情報を基にした適時適切な支援ができなくなる可能性があります。